

## 蕈菌類ノ畸形ニ就イテ（其二）

川 村 清 一

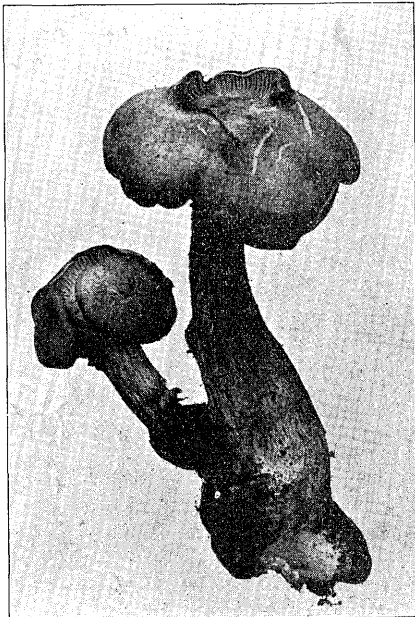
S. KAWAMURA: Notes on some anomalous Fungi (II)

## (4) むらさきしめぢノ畸形

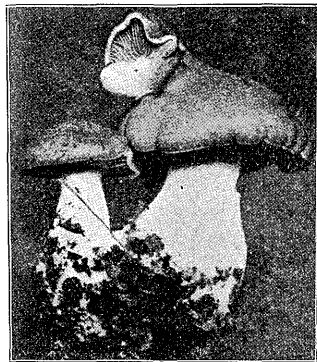
むらさきしめぢ (*Tricholoma nudum* (BULL.) Fr.) ハ屢々畸形ヲ現ハス事ガアル。第7圖ハ今迄ニ私が採集シタむらさきしめぢノ畸形品ノ中顯著ナモノデ、莖ノ下部デ接合セル大小ノ二個ノ中、大ナルモノハ蓋ノ中央部ガ環狀ニ隆起シテ欄ヲ現ハシテキル様、恰モ小形ナル菌ヲ持ち來ツテ蓋ダケヲ倒ニ欄ヲ上向キニ接着セシメタ形狀ニナツテキルカラ、上ニモ下ニモ欄ガアル一種ノ畸形ヲ形成シテキル。又他ノ小サキ方ハ蓋ガ三ツニ分裂シ各裂片ガ各々形ノ正シイ蓋ヲ形成シテキテ丁度三個ノ饅頭笠ヲ結び合ハセタ様ヲシテキル畸形品デアル。

BULLER 氏ノ Reserches on Fungi II, p. 82 ニハ曾テ英國デ發見サレタむら

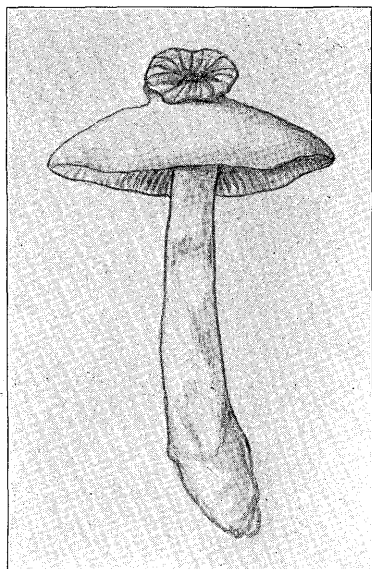
さきしめぢノ一畸形品ノ寫眞ヲ載セテキル。夫レハ大ナル菌體ノ蓋ノ上ニ小ナル菌體ガ横ナリニ蓋ノ表面デ附着シテキル形ノモノデアル。元ヨリ大小別個ノ菌體ガ附着シタノデハナクテ蓋ノ上ニ肉ノ増殖ニ依リ突起ヲ生ジ小形ナ



第7圖 むらさきしめぢノ畸形品

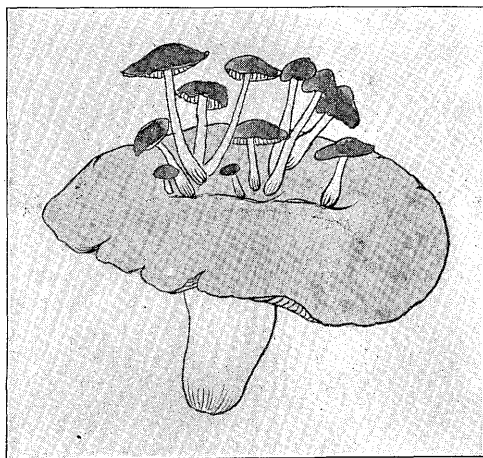


第8圖 むらさきしめぢノ畸形品 (BULLER 氏)



第 9 圖 ふくろたけノ一種 *Volvaria speciosa* ノ畸形品 (伯林ダーレム植物研究所所蔵標品ヨリ描ク)

ス圖ヲ載セテキルシ、其他昔ノ菌類書ニ記サレテキルモノデアルガ、夫レハ大ナル一ツノ菌ノ蓋上ニ多クノ小サナ茸が生エテキルモノデ、畸形デナクテ菌ノ腐ツタモノノ上ニ別種ノ菌が生エタモノデア



第 10 圖 樓藁 (坂本活雪：菌譜)

ル菌體ヲ現ハシタモノデア。尙此標本ハ第 7 圖ノ畸形品ヨリ一層奇抜ナ事ニハ畸形ヲ形成セル小菌ニモ莖ヲ有ツテキル點デア。小菌が大ナル菌體ノ上ニ附着シテキルカラニハ、小菌自身ニハ莖ノ必要ガナイ譯デア。然シ乍ラ其莖ノ下端ハ遊離状態ニ置カレテキルカラ莖ノ用ハシテキナイノデア。

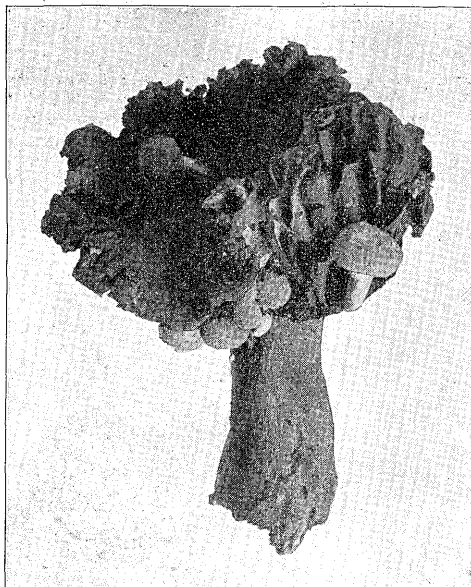
ふくろたけノ一種 (*Volvaria speciosa* Fr.) ノ畸形品デ第 7 圖ニ示スモノノ様ニ蓋上ニ倒サニ小サナ蓋ヲ附着シタ形ノモノハ、伯林ダーレム植物研究所ニ浸液標本ガアツテ夫レハ第 9 圖ニ示ス様ナモノデアツタ。

#### (5) 樓藁ニ様アリ

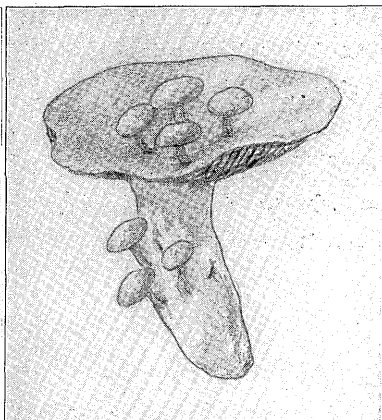
やぐらたけト稱スルモノハ今カラ百年ノ昔ノ書、坂本浩雪著「菌譜」ニ第 10 圖ニ示



第 11 圖 やぐらたけ、*Russula nigricans* ノ上ニ生ジタル *Nyctalis asteropora* (村川)



第 12 圖 やぐらたけ (*Russula nigricans*  
ノ上ニ生ジタル *Nyctalis asterophora*)

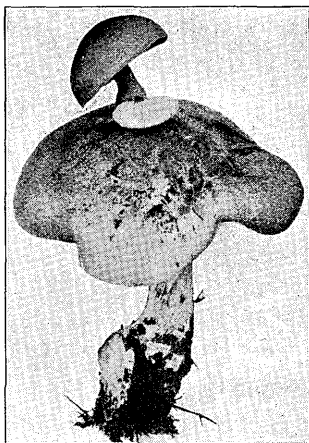


第 13 圖 やぐらたけ (伯林「ダーレム」植物研究所所蔵標品ヨリ描ク)  
ル。坂本氏「菌譜」ノ樓茸ノ説明  
ニ「其ノ菌黒色日ヲ經テ其ノ蓋上  
ニマタ小菌ヲ生ズ即チせんぼんし  
めじノ如ク皆黄粉ヲ帶ブ之ヲ撫レ  
バ其粉手ニ着テ馬勃ノ如シ」トア

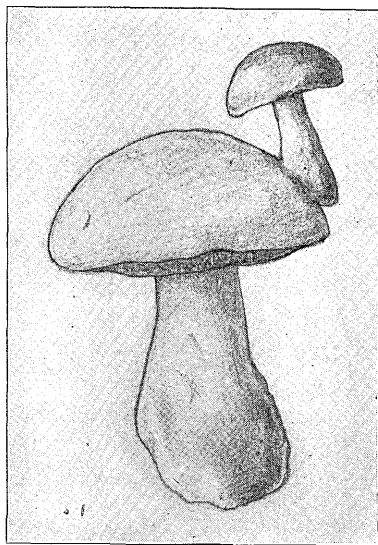
ル記事ト圖トニヨリ、之ハ正シクろはつ (*Russula nigricans* (BULL.) FR.)  
ノ上ニ *Nyctalis asterophora* FR. ガ生エタモノデアルコトガ判ル。之ニ該當  
スル樓茸ハ私ガ採集シタモノデハ拙著「日本菌類圖説」ノ第 20 = 圖示セルモノ  
ヤ、爰ニ寫眞ニ示ス第 11 圖及第 12 圖ノモノガ夫レデアル。又第 13 圖ニ示ス  
モノハ伯林「ダーレム」植物研究所所蔵ノ浸液標本デ、莖ニモ小菌ガ生エテキ  
ル。小菌ノ種屬ハ *Nyctalis asterophora* FR. デアルガ其附着セル菌ハ確實ニく  
ろはつト判定シ能ハザルモ *Russula* 屬ノ菌ニ違ハナイモノデアル。又 *Collybia*  
*tuberosa* (BULL.) FR. ト稱スル小菌ハくろはつノ外 *Russula adusta* (PERS.) FR.,  
*Lactarius vellereus* FR., *Polyporus squamosus* (HUDS.) FR. 等ノ茸ノ腐リツツ  
アルモノノ蓋上ニ多數發生スルモノデ、*Nyctalis asterophora* FR. ト同様ニ樓  
茸ヲ成スモノデアル。然シ是等ノ類ハ或菌ガ他ノ菌ニ死物寄生ヲシテキルモノ  
デ、前申ス通り菌ノ畸形ノ類ニ這入ラナイモノデアルガ、他ニ菌體ノ蓋上ニ更  
ニ小菌體ヲ附着シテキテ、而カモ夫レハ他種ノ菌ガ生エテキルノデハ無クテ、  
菌體ノ一部トシテ小菌體ガ現ハレテキルモノガアル。第 14 圖ニ示ス寫眞ハ  
1913 年ニ英國デ採レタモノデ *Clitocybe nebularis* (BATSCH.) FR. ト稱スル菌

ノ蓋上ニ、倒ニ欄ヲ上ニ向ケテ無莖ノ小菌體ガ附着シテ居ル外ニ莖・蓋ノ完全ナル小菌體ヲ發生シテ居ルモノデアル。

次ニ又第 15 圖ニ示スモノハ伯林「ダーレム」植物研究所所藏ノ浸液標本ヲ私ガスケツチシタモノ、菌種ハやまどりだけ (*Boletus edulis* (BULL.) FR.) デアルガ蓋上ニ小菌體ガ丁度接着シタ様ニ生エテキルモノデ、1920 年ノ 9 月 9 日「メルヒヨー」附近ノ林中デ發見サレタモ



第 14 圖 *Clitocybe nebularis*  
畸形品



第 15 圖 やまどりだけノ畸形品  
伯林「ダーレム」植物研究所所藏標本  
ニヨリ描ク)

ノデアル。同様ナノガ尙一ツアツタ。是等ノ第 14, 15 圖ニ示スモノハ菌體部ニ一ノ小形ナル菌體ヲ現ハシタ珍ラシイ畸形デ、之亦樓草ト稱スベキモノデアル。而モ此方ハ *Nyctalis asterophora* ノ様ニ他種ノ菌ノ腐ツタモノノ上ニ生エルモノト違ツテ、初メカラ小菌體ガ附着シテキルモノデアルカラ、眞ノ樓草ナルモノハ是等ノ類ヲ指スノガ適當ト思ハレル。

以上數例ヲ舉ゲテ菌類ノ畸形ニ就テ述ベタガ、尙菌類ニハ常ニ一定ノ形態ヲ現ハスモノモアレバ、頗ル形態上變化性ニ富メル種類モ多クアツテ、從ツテ畸形モ少クナイ。又變ツテハキルガ畸形ニ屬セシメ難キ變化ノモノモアル。生長ノ際外部ヨリ故障ヲ受ケテ出來タモノ、又樹幹ニ生ジタル *Formes* 屬ノモノニシテ寄着セル樹幹ガ地上ニ倒レタ爲、其以後生長シタ部分ガ前ノ部分トハ直角ニ伸ビテ一種ノ畸形ヲ呈セル事ガ屢々アルガ、是等ハ菌本來ノ性質カラ來タ畸形デナイカラ別ニ取扱フ方ガ良イト思フシ、靈芝ノ二又三又ノモノヤ、又さん

こたけ (*Pseudocolus javanicus* PENZIG) が普通ハ一莖カラ三枝ニ岐レテキルカラ三鈎茸ノ名ガアルノニ、時ニ四枝ニ岐レテキルモノヲ採集スルコトガアルガ、是等ハ畸形ニハ屬スルガ餘リ著シイ例ニ入レ難イ。

## 日本淡水産中心型硅藻（其五）

岩橋 八 洲 民

Yasumi IWAHASHI: Fresh water Centricæ in Japan (V)

### 17. *Melosira muscigena* IWAHASHI sp. nov.

本種ハ山間ノ溪流ニ沿フテ生育シテキル藻類ニ附着シテアラハレルノデアツテ、*Melosira Ræseana* ト共ニ本邦ニ於ケル Moss-diatoms ノ代表ト見ルコトガ出来ルデアラウ。筆者ハ石川縣金澤・山中ノ兩地（昭和十年十月採取）、山口縣岩國（昭和九年四月採取）カラ材料ヲ得ルコトガ出来タ。ココニ圖示シタノハ岩國産ノモノデアル。

硅殻ハ圓筒狀ヲナシ、各々殻面デ接着シテ短イ連鎖ヲ作ツテキル。直径ハ  $16\sim 33\mu$ 、縦軸ノ長サ  $24\sim 40\mu$ 。殻面ハ平タク、表面ニ點紋ガ存在シ ( $10\mu$  ノ間ニ  $15\sim 18$  個)、多少放射狀ノ配列ヲ示シテキル。帶面觀ニ於テ廣イ長方形ヲナシ、殻縁全面ニ稍々大キナ點紋ガ散在シテキル。コレガ種ノ特徴デアル。之ハ精査スルト孔ノロデアツテ厚イ膜ヲ貫イテ細胞内部ヘ通ズル孔道ガ鏡下ニハツキリ認メラレル。殻面ト殻縁ハ直角ニ交ハツテキテ、ソノ境界ガ多クノ他ノ *Melosira* 屬ノモノノ様ニ曲面ヲナサナイノデ、兩硅殻ハ全殻表面デ密着シテキル。故ニ本種ハ *Pseudosulcus* ヲ作ラナイ。Sulcus, Neck 共ニ缺除スル。細胞膜ハ一般ニ著シク肥厚シ、殊ニ殻面ト殻縁ノ境界部デハソレガ目立ツテキル。

*Cellulae muscigenae*: frustulis cylindricis, in filamenta breves, recta conjunctis; membranis crassis, maxime in margine valvas; valvis circularibus, planis, diametro  $16\sim 33\mu$ , punctata; punctis levitibus radiantibus ordinatis,  $15\sim 18$  in  $10\mu$ ; latere connectivali late rectangulari  $24\sim 40\mu$  alto, cum